

令和8年度 「福生市民生委員・児童委員協議会」活動強化週間

私たち「福生市民生委員・児童委員協議会」（以下、福生市民児協）は、地域のいろいろな方々と関わり合いながら、生活に困りごとのある方の相談に応じ、必要な支援や、行政機関や専門機関へのつなぎを行う活動をしています。

毎年5月12日から18日までの7日間は、全国的に定められた「民生委員・児童委員の活動強化週間」です。

そこで、この期間中、広く地域の方々に知っていただくために、次のような啓発活動を実施いたしました。

【一日民生委員・児童委員委嘱式】

強化週間に先立ち、5月8日には、「一日民生委員・児童委員」として、加藤育男福生市長並びに板寺正行福生市社会福祉協議会会長に委嘱状を交付し、子育てサロン「はとぽっぽ」での幼児親子とのふれあいや、福生駅頭での広報活動のお手伝いをしていただきました。➡



【子育てサロン「はとぽっぽ」】

福生市民児協では、毎月第2金曜日、扶桑会館にて子育てサロン「はとぽっぽ」を開催しています。

参加費は100円、ティータイムが付いており、民生委員・児童委員が子どもたちのお相手をしている間に、保護者の方々には、お茶を飲みながら一息ついていただいております。

今回は、福生市長と福生市社会福祉協議会会長にも、スタッフとして参加していただきました。お二方が『いないいないばあ』の絵本の読み聞かせを始めると、子どもたちは絵に見入っていました。➡

また、サプライズゲストとして、社会福祉協議会のマスコットキャラクター「福丸」が登場すると、会場は大いに盛り上がりました。➡

参加した皆さんが喜んでくださり、一緒に写真を撮ったり、握手をしたりと、福丸とのふれあいも楽しめたようでした。

もちろん、加藤市長、板寺会長も皆さんと一緒に記念写真を撮りました。➡

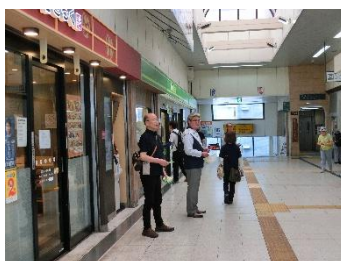


【福生駅 駅頭キャンペーン活動】

福生駅自由通路でのキャンペーン活動には、福生市のマスコットキャラクター「たっけー☆☆」も、お手伝いに来てくれました。➡

加藤福生市長と板寺福生市社会福祉協議会会長も、子育てサロン「はとぽっぽ」から駆けつけ、駅や通路を利用する方々にお声をかけるなど、引き続き、私たちの活動に参加してくださいました。➡

約20名の民生委員・児童委員も数ヶ所に分かれ、声をかけながらポケットティッシュなどを配りました。



【活動強化週間】

5月12日から18日まで、福生市役所と福祉センターにブースを設け、民生委員・児童委員の活動を知ってもらおうというキャンペーンを行いました。

[福生市役所1階にて]

写真・中央上段➡

福生市民生委員・児童委員の活動を紹介するパネルを展示し、大きなモニターをお借りして、委員のインタビューや実際の活動を集めた動画を放映しました。

ポケットティッシュやチラシを配ったり、お子さん連れの方には子育てサロン「はとぽっぽ」のお知らせもお渡ししました。

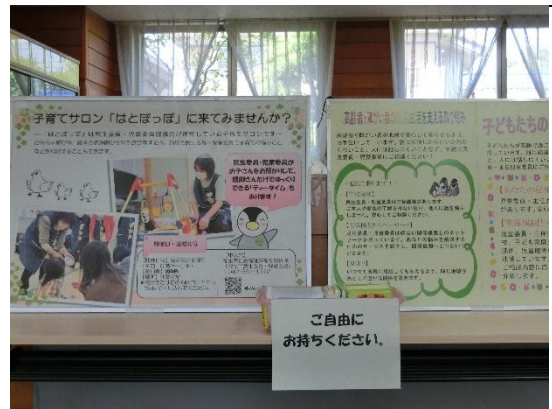


[福祉センターにて]

福生市社会福祉協議会がある福祉センター1階にもブースを設け、民生委員・児童委員による広報活動やパネル展示、グッズの配布を行いました。

活動に気づいてくださったセンター利用者の方々がお声をかけてくださいました。

←写真・中央下段



☆むすびに

今回の活動を通して、民生委員・児童委員の存在を知っていただくことがいかに大切かを改めて確認することができました。また、それと同時に、私たちの活動を知っていただくというアピールの難しさも実感しました。

確かに、ご自身がよく知らない人にはなかなか相談できないでしょうし、お声をかけづらいこともあるかと思います。

お知り合いを介してでもかまいません。

身の回りでお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。↓

「福生市民生委員・児童委員協議会」のロゴが入った紺色のシャツやベストを着た委員がお近くにおりましたら、ぜひお声がけください。

